

(様式 1-3)

福島県（富岡町）帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

平成 31 年 1 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	102	事業名	富岡町高齢者等サポート拠点運営事業	事業番号	(3)-26-1
交付団体		福島県	事業実施主体（直接/間接）	富岡町（間接）	
総交付対象事業費		(48,164 (千円)) 66,703 (千円)	全体事業費		(48,164 (千円)) 66,703 (千円)

帰還環境整備に関する目標

町内の一帯地域を除き、避難指示解除されてから 1 年 6 ヶ月が経過し、791 名が帰還しており、内 263 名が 65 歳以上高齢者となっている。

町内で高齢者等を対象としたサポート拠点を継続運営することで、相談業務やサロン事業等を実施し、支援を必要とする高齢者等のいる世帯の帰還への意欲を促進させること、並びに帰還した高齢者が安心した生活を送ることができるよう支援することを目的とする。

事業概要

町内の既存施設「デイサービスセンターもとまち」を利用し、高齢者、障害者等、在宅生活に支援が必要な方への安心した支援体制を構築し、地域コミュニティの再生が出来るまでの間、一時的に支援を行うためサポート拠点を継続運営する。なお、サポート拠点の運営を町直営で行うことは困難であるため、町内の福祉事業所である「社会福祉法人伸生双葉会」へ委託することにより帰還者の在宅生活を総合的に支援する。

【サポートセンター概要】

高齢者等、在宅生活に支援が必要な帰還者に対し、以下のサービスを実施する。

(1) サービス内容

- 総合相談事業
- 地域交流サロン
- 訪問見守り活動
- 栄養改善事業（配食サービス）

(2) 利用者見込

- 介護保険事業再開の目途となる要介護者の利用者数 30 名/日
- 31 年度末サポートセンター利用者見込数 28 名/日（うち要介護者利用者 26 名）

(3) 開所日 月曜日～金曜日（年末・年始等を除く）

・復興プランへの位置付け

「富岡町保健・福祉アクションプラン」(H28.3 月策定)において、デイサービスセンターもとまちの再開を重点事業として掲載。同施設にサポート拠点を設置することを併せて掲載している。

当面の事業概要

<平成 31 年度>

地域支援事業の受け皿となるボランティア団体等の帰還が進んでいない状況から、サポートセンターを設置し、高齢者を対象としたサロンや見守り活動等を実施することで帰還高齢者の支援体制が確保出来ることから、事業を継続する必要がある。

<平成 32 年度以降>

引き続き、サポートセンターを設置するも、帰還状況を踏まえ、高齢者ニーズの把握に努め、第 8 期介護保険事業計画策定において事業内容の精査を行い、地域支援事業等への円滑な移行を図っていく。

地域の帰還環境整備との関係

町では、サポート拠点の設置地域を復興拠点として位置づけしており、近隣には町診療所、総合福祉センター、役場庁舎などもあり、関係機関との連携を取りやすい。

関連する事業の概要

サポート拠点内では、委託法人（社会福祉法人 伸生双葉会）によるデイサービス事業（介護保険事業として実施）も継続実施。

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業

事業番号

事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

富岡町高齢者等サポ一卜拠点運営事業 位置図

帰還困難区域
避難指示区域

